

# 令和5年度 第1回目嗜好調査

## 1.目的

患者様の嗜好に合った満足度の高い病院食が提供できているかを調査する。

## 2.調査日時

令和5年6月6日(火)～6月8日(木)

## 3.調査対象者

常菜、妊婦常菜、学童常菜を提供している患者様

## 4.調査方法

アンケート用紙（自記式）を配膳トレーに添えて配布する。記載終了後の用紙はそのままトレーに戻して頂き、喫食後の食器と下膳車に入れて頂く。アンケートへの記入が難しい場合は、栄養士による聞きとり調査を行う。尚、未回収分は栄養士が病室に伺い、回収する。

## 5.アンケート回収率

アンケート回収率89%(59名)、有効回答率80%(47名)

## 6.結果

### (1) 対象者の属性

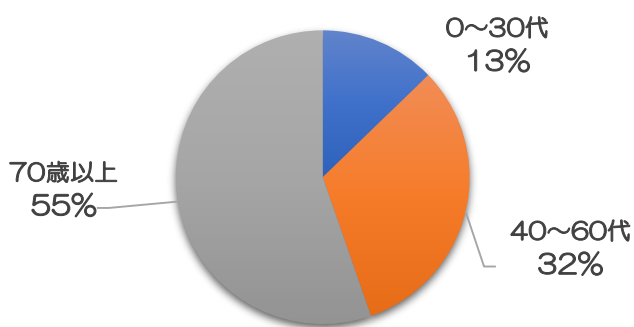


図1-1.対象者の年齢構成 (n=47)

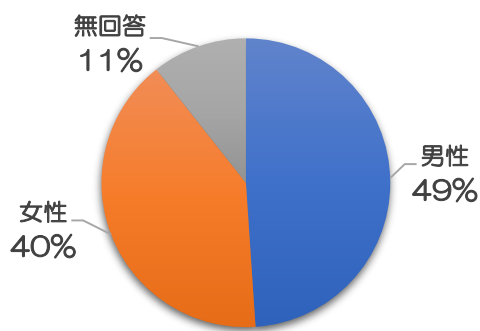


図1-2.対象者の性別 (n=47)

### (2) 主食の炊き方について

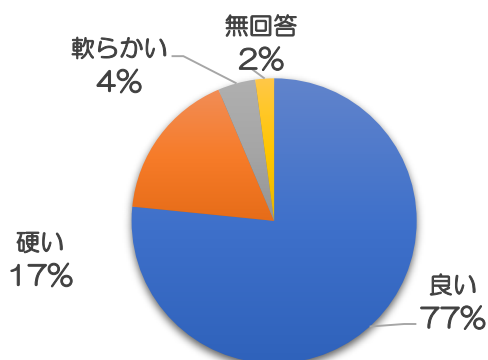


図2-1.ご飯の炊き方 (n=40)

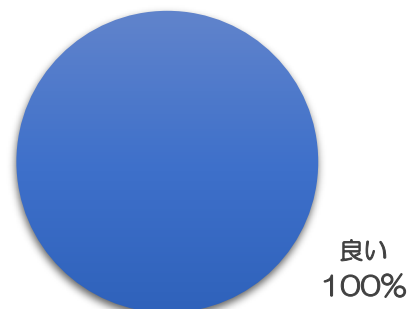


図2-2.粥の炊き方 (n=7)

### (3) 副食について

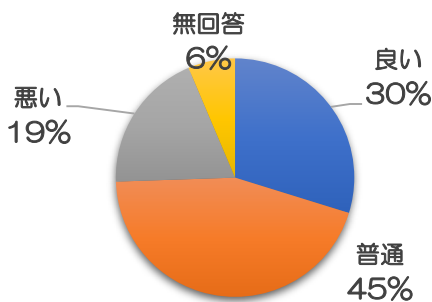


図3-1.おかずの味付け (n=47)

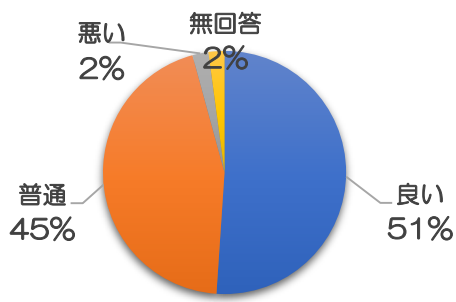


図3-2.おかずの彩り (n=47)

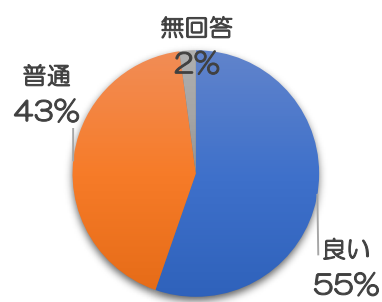


図3-3.おかずの盛付 (n=47)

### (4) 食事全体の満足度

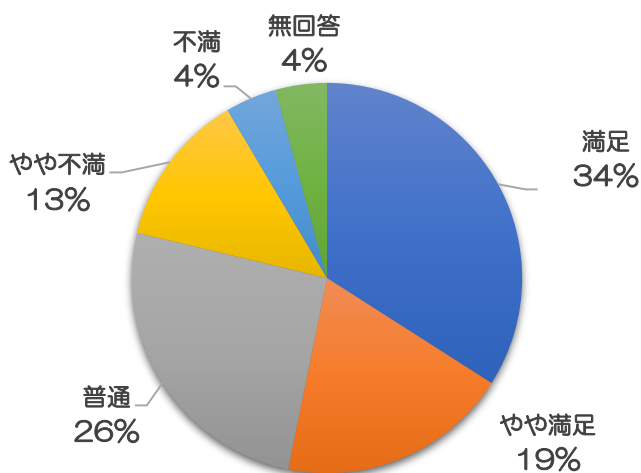


図4.食事全体の満足度 (n=47)

#### ○ご意見・ご要望

- ・毎日どれも美味しかったです。ごちそうさまでした！
- ・ご飯の量は適当と思う。
- ・果物の容器はガラス製の方が良いと思う。
- ・セットメニューが欲しい。
- ・酢の物は甘味があると良い。

#### ○病院食で食べてみたい料理

- ・ピーマンの肉詰め
- ・刺身
- ・散らし寿司
- ・カレーライス

### (5) 選択食メニューについて

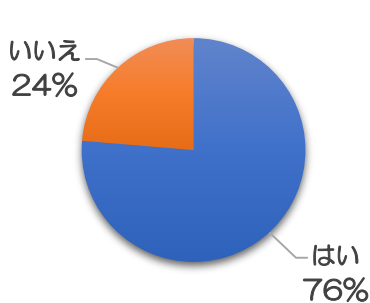


図5-1.選択食メニューを知っているか (対象者のみ,n=38)

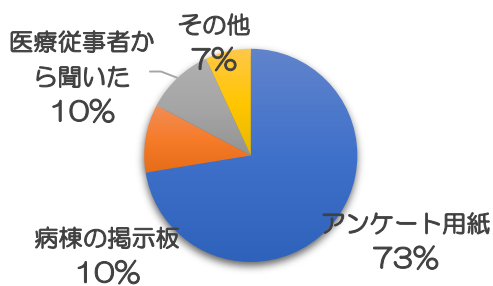


図5-2.選択食メニューを知ったきっかけ (対象者のみ,n=29)

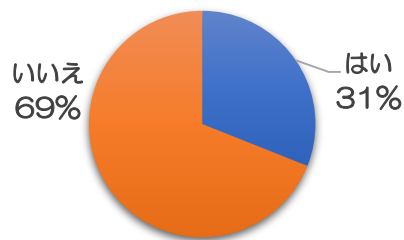


図5-3.選択食メニューを選んだことがあるか (対象者のみ,n=29)

#### ○選択食を選んだ理由

- ・病院食ではないようなメニューがあり楽しみだから。
- ・普通の生活をしてた時を思い懐かしくなった。
- ・楽しみ、味が良いから。
- ・白米に飽きたから。
- ・変わったものが食べたくて。

#### ○選択食を選ばなかった理由

- ・通常メニューが美味しそうだったから。
- ・今のままで十分だから。
- ・選ばなくても毎日違う料理だから。
- ・高いから。

## 7.考察・今後の取り組み

主食の炊き方について、ご飯で約80%、粥で100%の方が「良い」と回答した。このことから、おおむね患者様に適した主食が提供できていると考えられる。

副食については、彩りや盛付などの見た目に関する項目で約90%以上の方が「良い」・「普通」と回答した。その一方で、味付けに関しては75%の方が「良い」・「普通」と回答し、約20%の方が「悪い」と回答した。

また、食事全体の満足度に関しては、約80%の方が「満足」・「やや満足」・「普通」と回答した。これらのことから、おおむね患者様に適した食事の提供はできていると考えられるが、“味付け”を改良することで、さらにより多くの患者様に満足いただける食事の提供ができるのではないかと考える。日本人の食事摂取基準2020年版によると食塩摂取量の目標値は、男性7.5g未満、女性6.5g未満となっている。病院にて提供中の常菜は月平均で6.2g（栄養検討表より）であり、使用量が比較的少ない。調味料の使い方を見直すことで、より美味しい食事の提供を目指したい。

選択食メニューについては、全体の76%の方が「知っている」と回答され、多くの方に認知されているが、実際にはそのうち30%程しか選択したことがないという結果であった。4月～6月までの3ヶ月間での提供数を比較してみると、昨年よりも20食多く提供していたことがわかった（昨年84食、今年104食）。患者様から頂いたご意見などをもとに、より多くの人に選択して頂けるようなメニューをとり入れることで、選択食メニュー提供の増加につなげていきたい。